

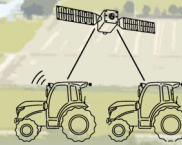
人口減少社会における 小規模分散型社会の実現

— 地域総合農学の視点から —

令和7年 **6月6日(金)**

13:00～16:00

オンライン開催
事前登録制（先着100名）



わが国では、人口減少下での安定的な食料生産と地域社会の維持が大きな課題となっており、「小規模分散型社会の実現」は、その対応策の一つと考えられる。本シンポジウムでは、地域総合農学の視点から、人口減少社会における「小規模分散型社会の実現」に貢献する技術や政策などを紹介するとともに、現場での課題などを取り上げ、農業・農村の未来について考える。

次 第

司会進行：弓削 こずえ（日本学術会議連携会員、佐賀大学農学部 教授）

1 開会挨拶 13:00～13:15

愛媛大学学長 仁科 弘重（日本学術会議連携会員）

2 講 演 13:15～15:30

- ① 小規模分散型社会における”多様と分散”の農村空間デザイン
武山 絵美（日本学術会議連携会員、京都大学大学院地球環境学堂／農学研究科 教授）
- ② 気候変動時代における農山村の持続的発展
加藤 千尋（日本学術会議連携会員、弘前大学農学生命科学部 准教授）
- ③ 自立型農村地域の構築を目指したスマート農業の導入のあり方
武藤 由子（日本学術会議連携会員、岩手大学農学部 准教授）
- ④ 水害の軽減を志向した農村インフラの活用事例
弓削 こずえ（日本学術会議連携会員、佐賀大学農学部 教授）

休 憩

- ⑤ 農山村におけるグリーン化の推進
荊木 康臣（日本学術会議連携会員、山口大学大学院創成科学研究科 教授）
- ⑥ 小規模分散型社会の実現を可能にする再生可能エネルギーの活用事例
大橋 敬子（日本学術会議連携会員、玉川大学農学部 教授）
- ⑦ 人口減少下の農村問題と政策
小田切 徳美（日本学術会議連携会員、明治大学農学部 教授）

3 質疑応答 15:30～15:50

4 閉会挨拶 15:50～16:00

後藤 英司（日本学術会議第二部会員、千葉大学大学院園芸学研究院 教授）

参加申込方法

参加を希望される方は、
下記URLまたはQRコードより事前申し込みをお願いします。
申込締切 5月26日(月)



<https://forms.gle/vyKAPHgCdeGoDD5G8>
chiiki.sg.symposium2025@gmail.com

↑お問い合わせはこちらまで